

## 情報科学科 秋学期定期試験

科目名：医療情報学（担当：日紫喜光良）

日時：2019年1月22日4時限

(14:40～16:10)

枚数：問題用紙 3枚（表紙含む）

マークシート解答用紙1枚

### 注意

1. 学生証を机上に提示してください。
2. 開始の合図があるまでこの冊子を開かないでください。
3. 終了の合図とともに解答用紙への記入を終了してください。
4. 試験開始後30分以降であれば、試験時間内に解答を終了した場合は解答用紙を提出して静粛に退室することを許可します。
5. すべての不正行為は規則に則り厳正に処置されます。
6. 問題用紙に落丁・乱丁があるかまたは印刷不鮮明な場合は知らせてください。
7. マークシート用紙にはHBの鉛筆またはBのシャープペンシルで記入して下さい。
8. マークシート用紙には氏名、学籍番号を必ず記入し、学籍番号を左詰めでマークしてください

次の問1～50に対して、それぞれ最も適切な答えを1つ選びなさい。

1. インフォームドコンセントについて誤っているものを選べ
  1. 医師法に規定されている。
  2. 十分な説明が必要である。
  3. ヘルシンキ宣言で倫理指針として明文化された。
  4. 患者が自己選択する権利である。
  5. リスボン宣言で患者の権利として明文化された。
2. 正しいものを選べ。
  1. 個人情報とプライバシーは、同じ意味である。
  2. プライバシーとは、特定の個人を識別する情報である。
  3. 本人から保有個人情報の開示請求があっても応じる必要はない。
  4. 個人情報を取得する場合、利用目的を明確にしなければならない。
  5. 同姓同名者がいるので、氏名は特定の個人を識別する情報ではない。
3. 次のうち「OECDの8原則」に該当しないのはどれか。
  1. 責任の原則
  2. 公平性の原則
  3. 利用制限の原則
  4. 個人参加の原則
  5. データ整合性（データ内容）の原則
4. 平成29年5月30日に全面施行された改正個人情報保護法で規定される「個人識別符号」に該当しないのはどれか。
  1. 個人番号
  2. 携帯電話番号
  3. 基礎年金番号
  4. 運転免許証番号
  5. 指紋特徴データ
5. 患者本人の同意が必要なのはどれか
  1. 裁判所の令状によるカルテ開示
  2. 意識不明患者の病状の家族への説明
  3. 勤務先の上司からの問合わせへの回答
  4. 児童虐待疑い所見の児童相談所への通告
  5. 一類感染症患者の診断の都道府県知事等への届出
6. 医療情報の一次利用にあたるのはどれか
  1. 医学研究
  2. 病院経営管理
  3. 医療政策の立案
  4. 保健所への報告
  5. 診療報酬明細書の作成
7. 職種と守秘義務を定めた法令の組み合わせで正しいのはどれか
  1. 医師－医師法
  2. 薬剤師－薬剤師法
  3. 歯科医師－歯科医師法
  4. 看護師－保健師助産師看護師法
  5. 助産師－保健師助産師看護師法
8. 医療安全管理に関係がないのはどれか
  1. 質問紙法
  2. 4M4E分析
  3. SHELLモデル
  4. 根本的原因分析
  5. インシデントレポート
9. ベッドサイドにおけるバーコードを使った注射実施入力で期待できないのはどれか
  1. 患者誤認の防止
  2. 診療録への実施記録
  3. ミキシングミスの防止
  4. 医事課への実施情報連携
  5. ラベル発行後の指示変更検知
10. インシデントレポートについて誤っているのはどれか
  1. 人事評価に利用される
  2. 教育の効果が期待できる
  3. 個人が特定される情報は

公開しない 4. ひやり、またははつとした経験も報告される 5. 医療事故の発生を防止することが目的である

11. 医療用医薬品へのバーコード表示の目的でないのはどれか
  1. 有効期限の明示 2. 医薬品価格の明示 3. 取り違い事故の防止
  4. 医薬品流通の効率化 5. トレーサビリティの確保
12. 医療安全に直接寄与するとは言いえない機能はどれか
  1. 薬剤の用量チェックを行う機能 2. 患者認証をバーコードで行う機能
  3. 患者に薬剤を確認してもらう機能 4. アレルギー情報が常に確認できる機能
  5. 時間をさかのぼって実施入力を行う機能
13. 外来化学療法システムの機能として不適切なのはどれか
  1. 利用者ごとのアクセス権限を設定できるようにした。
  2. 抗がん剤の休薬期間をどの医師でも短縮できるようにした。
  3. 抗がん剤プロトコルの量を超えてオーダーできないようにした。
  4. 体重の計測が一定期間行われないと警告を発するようにした。
  5. 当日の検査結果を見てから投薬の可否を判定するようにした。
14. クリニカルパスの説明として誤っているのはどれか。
  1. 医療経営の効率化を図るうえで有用である。 2. 診療所や病院が連携するうえで有用である。 3. 医師独自の治療方針や検査計画の立案が可能となる。
  4. 診療情報を医療スタッフ間で共有することができる。
  5. 患者に治療過程を明示することによって安心感を与えることができる。
15. 保険診療との併用が認められるのはどれか
  1. 健康診断 2. 無診察治療 3. 予防的医療 4. 医薬品の治験に係る診療
  5. 特殊療法・研究的検査等
16. 前期高齢者医療制度について正しいのはどれか
  1. 60~74歳が対象である 2. 65~74歳が対象である 3. DPCは適用されない
  4. 医療費の自己負担は一律1割である 5. 医療費の自己負担は一律3割である
17. 介護保険の保険者はどれか
  1. 都道府県 2. 介護保険協会 3. 介護保険事務所 4. 市町村及び特別区
  5. 全国健康保険協会
18. 薬剤師の業務でないのはどれか
  1. 調剤 2. 服薬指導 3. 医薬品の供給 4. 処方せんの作成 5. 薬剤の情報提供
19. 誤っているのはどれか
  1. 看護師は業務独占。 2. 保健師は名称独占。 3. 准看護師は国家資格。 4. 助産師は女性に限定。 5. 看護職員には保健師、助産師、看護師、准看護師が含まれる
20. 入院診療計画書について誤っているのはどれか
  1. 患者には渡さない 2. 他職種が共同して作成する 3. 推定される入院期間を記載

- する 4. 主治医以外の担当者名も記載する 5. 緊急入院の場合でも作成が必要である。
21. 看護記録の保管を義務付けているのはどれか  
1. 医師法 2. 健康増進法 3. 医療法施行規則 4. 保健師助産師看護師法  
5. 看護師の人材確保の促進に関する法律
22. 公共の場における受動喫煙の防止を規定している法律はどれか  
1. 医師法 2. 医療法 3. 健康増進法 4. 健康保険法 5. 社会福祉法
23. 医療の質に関する評価指標として適切でないのはどれか  
1. 外来患者数 2. 患者満足度 3. 手術後死亡率 4. 褥瘡発症患者数  
5. ヒヤリハット件数
24. 院内感染予防を目的に組織横断的に活動しているチームを指すのはどれか  
1. ICT 2. NST 3. RCT 4. DMAT 5. MRSA
25. 特定生物由来製品の使用記録の保存義務期限はどれか  
1. 2年 2. 5年 3. 10年 4. 20年 5. 50年
26. 誤っている組み合わせはどれか  
1. 内視鏡検査—検体検査 2. 血糖検査—検体検査 3. 組織診断—病理検査  
4. 12誘導心電図—生理機能検査 5. スパイロメトリー—生理機能検査
27. X線検査に該当するのはどれか  
1. CT検査 2. MRI検査 3. 核医学検査 4. 超音波検査 5. 呼吸機能検査
28. 放射線治療について誤っているのはどれか  
1. 形態や機能の温存ができる 2. 良性腫瘍でおこなうことはない  
3. 手術後に予防的に行うことがある 4. 陽子線・重粒子線を用いる場合がある  
5. 化学療法と併用しておこなうことがある
29. D to P 型の遠隔医療はどれか  
1. テレケア 2. テレナーシング 3. テレパソロジー 4. テレラジオロジー  
5. テレカンファレンス
30. 在宅患者への遠隔診療をおこなう際に必須なのはどれか  
1. 代替手段の確保 2. 保健所への届出 3. 専用通信回線の設置 4. 親戚の同意  
5. 生体情報収集装置の設置
31. 地域医療連携システムの目的でないのはどれか  
1. 薬剤の重複の回避 2. 患者のプライバシー保護強化 3. 地域全体としての医療費抑制  
4. 病診間、病病間での連携医療の促進 5. 診療情報共有による診療の質の向上
32. 24時間継続してデータを記録する検査はどれか  
1. 心臓CT検査 2. トレッドミル検査 3. ホルター心電図検査  
4. 心臓カテーテル検査 5. 心筋シンチグラフィ検査
33. 血液学的検査に含まれるのはどれか  
1. CEA 2.  $\gamma$ -GTP 3. アルブミン 4. クレアチニン 5. 赤血球数

34. 基準範囲に男女差があるのはどれか  
 1. カリウム      2. アルブミン      3. ナトリウム      4. ヘモグロビン  
 5. ヘモグロビン A1c
35. ある疾患と検査について、真陽性 a 人、偽陰性 b 人、偽陽性 c 人、真陰性 d 人であるとき、感度はどれか？  
 1.  $a/(a+b)$       2.  $a/(a+c)$       3.  $c/(c+d)$       4.  $c/(a+c)$       5.  $d/(c+d)$
36. 定量的検査で感度を高くした際に、一般的に高くなるのはどれか  
 1. 特異度      2. 偽陰性率      3. 偽陽性率      4. 陰性予測値      5. 陽性予測値
37. 疾患と検査項目の組み合わせで正しいのはどれか  
 1. 肝炎－血清アミラーゼ      2. 腎不全－血清クレアチニン      3. 糖尿病－ヘモグロビン  
 4. 膵臓がん－AFP      5. 脂質異常症－CRP
38. 前立腺がん(prostate cancer)の診療に用いられる腫瘍マーカーはどれか  
 1. AFP      2. CEA      3. PSA      4. CA125      5. CA19-9
39. 適切でない組み合わせはどれか  
 1. 痛風－尿素      2. 糖尿病－インスリン      3. 脂質異常症－コレステロール  
 4. バセドウ病－甲状腺ホルモン      5. 慢性閉塞性肺疾患－喫煙
40. レセプト電算処理システムに関係しないのはどれか  
 1. 医療機関      2. 介護施設      3. 調剤薬局      4. 健康保険組合      5. 審査支払機関
41. 初診患者の患者基本情報（氏名、住所、生年月日、保険情報）の登録を行うシステムはどれか  
 1. 医事会計システム      2. 地域連携システム      3. 債権管理システム  
 4. 電子カルテシステム      5. オーダエントリシステム
42. 通常、予約枠管理が必要でない検査はどれか  
 1. 胸部 CT 検査      2. 胸部 X 線検査      3. 血管造影検査      4. 胸部 MRI 検査  
 5. 大腸内視鏡検査
43. 検体採取ラベルに印字する必要がないのはどれか  
 1. 住所      2. 最終日      3. 患者氏名      4. 患者番号      5. 依頼診療科
44. RIS の機能でないのはどれか  
 1. 検査画像の参照      2. 検査依頼の受付      3. 使用した造影剤の登録  
 4. 医事会計システムへの実施情報の送信      5. 物流システムへの使用物品情報の送信
45. 医薬品との関係がもっとも低いのはどれか  
 1. 手術オーダ      2. 創傷処置オーダ      3. 糖尿病食オーダ      4. レジメンオーダ  
 5. 胸部単純撮影オーダ
46. 処方オーダの機能に含まれないのはどれか  
 1. 調剤監査      2. 薬剤検索      3. 禁忌チェック      4. 薬剤情報表示  
 5. 院外処方箋発行

47. 地域医療ネットワークシステムと関係がないのはどれか  
1. HL7 2. RIS 3. VPN 4. HPKI 5. DICOM
48. システム導入手順の中で、通常病院が実施しないのはどれか  
1. 仕様書の作成 2. マスターの作成 3. リハーサルの実施 4. ユーザの教育訓練  
5. システムの内部設計
49. リース契約（ファイナンス・リース）とは、ユーザが選定した物件をリース会社が取得し、ユーザに賃貸するしくみである。正しいのはどれか  
1. 物件の所有者はリース会社である 2. リース料には保守料が含まれている  
3. リース期間中の中途解約はいつでも可能である  
4. リース会社はリース物件に対する瑕疵担保責任を負う  
5. 契約期間満了時は必ず再リース契約をしなければならない
50. 病院情報システムの評価と関係が薄いのはどれか  
1. 医療安全の向上 2. 患者待遇の向上 3. 人事考課への反映  
4. 地域医療への貢献 5. 事務作業の効率向上